



インクルーシブな教育の推進

校長 濱野 建児

東京都教育委員会は、令和7年3月に東京都特別支援教育推進計画（第二期）第三次実施計画 ～共生社会の実現に向けた特別支援教育の推進～ を公表しました。まとめられた冊子の表紙等に昨年度の東京都特別支援学校アートプロジェクト展に展示された作品が掲載されています。本校の生徒作品もあり、優れた芸術作品を紹介する良い機会となっています。また、この作品は特別支援学校のスクールバスにラッピングされ、地域の皆様にも広く目に触れることができるようになっています。魅力あふれる作品をぜひ御覧ください。

また、本校では令和7年度から令和9年度までの3年間をかけて、隣接する都立六郷工科高等学校と「特別支援学校と高等学校等との協働的な取組」を実施します。この事業は、令和7年3月に東京都が公表した「東京都教育施策大綱」にある中で「インクルーシブな教育の推進」として、特に重要で優先的に取り組む事項となっています。共生社会の実現に向け、多様な背景をもつ子供たちが共に学び、共に伸びることを理念とした取り組みです。これまでも文化祭の作品交流をしたり、避難訓練で都立六郷工科高校へ避難をしたりなど行ってきました。今後、この取り組みが充実し、両校の学校生活の中で日常的な学校生活の風景となり、卒業後や地域の中でも自然に触れ合い助け合える環境が整えられるようになることを願っています。



今年度も、よろしくお願ひします

副校長 西 健史

今年で城南2年目となりました。昨年1年間、子供たちが学習活動の中、成長していく様子を見させていただきました。今年は、どのような成長を見せられるのか、楽しみです。体育授業参観、城南祭など、保護者の皆様も学校生活の様子を見ていただける機会を用意しております。ぜひ御参加ください。



子供たちの成長のために

副校長 笠井 玉喜

新しい年度になり1か月が過ぎました。校庭の緑の芝生が生き生きしてきたように、子供たちにも「いろいろなことにチャレンジしよう」という気持ちが見られるようになってきました。子供たちの気持ちに応えられるよう、保護者の皆様、地域の皆様とも力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

